



## ファイティングに関するダイソー年間活動報告書

### サプライチェーンにおける強制労働と児童労働に反対する法律 SC

**2023, C 9 (法律)**

### 大創産業株式会社とダイソー合同年次報告書

カナダ株式会社。

**2024年5月30日**



大創産業 (株)。

1-4-14 〒739-8501 東広島市西条吉行東

電話:+81-82-420-0100

FAX:+81-82-420-0102



## ダイソーグループの体制・活動・サプライチェーン

大創産業株式会社 (以下、ダイソー・ジャパン) は、複数の国で 6,000 以上の小売店舗を所有または運営しています。ダイソー・ジャパンは、Daiso Canada Co., Ltd. (以下、ダイソー・カナダ) を含む関連会社の親会社として品質管理部門を設置し、カナダのダイソー直営店で販売されるダイソーブランド製品が、本レポートに記載されている品質基準および法的基準に適合しているかどうかを判断・評価しています。

ダイソー・カナダは、ダイソー・ジャパンの品質管理部門と協力して、ダイソー・カナダ店で販売予定の製品の品質および法的基準をチェックし、カナダの法的基準および品質基準に適合した製品のみを輸入して販売しています。

本レポートでは、ダイソー・ジャパンとダイソー・カナダを合わせて「ダイソーグループ」と表記しています。2021年3月のダイソー・カナダ設立以来、カナダへの輸入品のコンプライアンスは、子会社であるダイソーUSA LLC 内の品質管理部門が担当しています。2024年からは、カナダへの輸入品のコンプライアンスについて、ダイソーUSA による移行期間中の継続的なサポートを受けながら、カナダとダイソー・ジャパンが直接協力して取り組んでいます。

ダイソー・ジャパンは、自社および関連会社による自社ブランドのダイソー店舗の直営、EC による顧客への商品販売、およびダイソー店舗を運営する代理店への商品の卸売事業を主な事業としています。ダイソー・ジャパンは、上記事業で取り扱う商品を、調達、検査、輸出入を通じて、ダイソー・カナダを含む子会社に販売しています。

上記商品以外にも、ダイソー・カナダは、ダイソー・ジャパンの承認の下、カナダに拠点を置く企業と独自に商品を調達することができます。このような商品を「現地調達商品」と呼びます。

ダイソー・ジャパンは、同社およびグループ会社が運営する各国のダイソー店舗で販売される商品の調達、輸出入、販売について、専門知識を必要とする委託先と協力し、商品構成の透明性の確保、各国の法令に基づく安全性の確認、その他サプライチェーンにおける必要な検査・確認を行っています。

ダイソー・カナダは、ダイソー・ジャパンの商品を輸入しています。ダイソー・ジャパンでは、カナダへの輸出時に、製品の品質や法的基準の遵守状況を検査しています。

## 強制労働・児童労働に関するダイソーグループの方針とデューデリジェンスのプロセス。

---

ダイソー・ジャパンでは、調達、販売、卸売事業のサプライチェーンに関与するサプライヤーに対して、適用される法律に従って強制労働・児童労働を使用しているサプライヤーにリスクがないかどうかを監査しています。リスクが確認されたサプライヤーは、ダイソー・ジャパンでは使用しません。



大創産業 (株)。

1-4-14 千739-8501 東広島市西条吉行東

電話:+81-82-420-0100

FAX:+81-82-420-0102



強制労働法、児童労働法に抵触するおそれのある製品は、ダイソーグループが日本国内に輸入してはならない。

カナダ。このようなリスクをもたらす製品の例としては、綿や太陽電池が挙げられます。

中国で製造、生産、または組み立てられています。

また、ダイソー・ジャパンとダイソー・カナダは、継続的なコンプライアンスを確保するために、カナダの法規制を定期的にレビューするシステムを構築しています。

また、ダイソー・ジャパンは、強制労働デューデリジェンス基準に従って、サプライヤーに対して職場環境アセスメントを実施しています。職場環境アセスメントと強制労働デューデリジェンス基準の一例を、本報告書に別紙 A として添付しています。

**ダイソーグループの事業やサプライチェーンの一部には、強制労働や児童労働が使用されるリスクがあり、そのリスクを評価し、管理するために企業がとった措置。**

ダイソーグループは、事業活動の範囲内にある物品の調達において、強制労働や児童労働に違反するリスクを認識しています。また、各国の労働法規に準拠した事業活動を行っています。

**強制労働や児童労働を是正するためのダイソーグループの措置。**

該当なし。

**ダイソーグループの従業員を対象とした強制労働・児童労働に関する教育。**

ダイソーグループでは、強制労働・児童労働に関するコンプライアンス教育を実施しています。2023年度は、ダイソーグループの従業員を対象に、法令遵守を徹底するため、以下のオンライン座学研修を実施しました。

- 1) 公正な取引環境
- 2) 不正行為の禁止
- 3) 強制労働訓練

また、生産・製造された製品により強制労働や児童労働が発生するおそれのあるお取引先については、上記および下記の調査を実施し、強制労働や奴隷労働の発生可能性の低減に努めています。調査項目には、各お取引先の従業員の内訳(経営者、外国人・移民労働者の数、一定年齢以下の従業員の数、募集の種類及び募集手数料の徴収の確認)も含まれており、本報告書に記載された方針に反する状況が判明した場合には、直ちに取引を中止します。



大創産業 (株)。

1-4-14 〒739-8501 東広島市西条吉行東

電話:+81-82-420-0100

FAX:+81-82-420-0102



ダイソーグループは、事業およびサプライチェーンにおいて強制労働や児童労働が使用されないようにするための有効性を評価します。

ダイソー日本は、サプライヤーの工場が適用される法律を遵守していることを定期的に監査しています。また、ダイソーグループのサプライチェーンにおける強制労働および児童労働のリスクをさらに排除するために、外部委託業者を通じてサプライヤーに対する調査と評価を毎年実施しています。本報告書の日付現在、ダイソー日本のサプライヤーで強制労働および児童労働に関する法律違反は確認されていません。

ダイソー法の要件に従い、ダイソー日本とダイソーカナダは、上記の報告年度において、本報告書がすべての重要な点において正確かつ完全であることを宣言します。以下に署名することにより、署名者はそれぞれの会社を拘束する権限を有することを承認します。

ダイソー日本(大創産業 (株))

DocuSigned by:  
鈴木拓  
FA5F31BC20EA41E...

氏名 鈴木拓

役職取締役

日付 5/30/2024

ダイソーカナダ(ダイソーカナダ (株))。

DocuSigned by:

久保博史

名前 久保裕

タイトル代表取締役社長

日付 5/30/2024



大創産業(株)。

1-4-14 千739-8501 東広島市西条吉行東

電話:+81-82-420-0100

FAX:+81-82-420-0102



別紙 A



# 職場環境アセスメントレポート

## 測定結果—パフォーマンスの向上

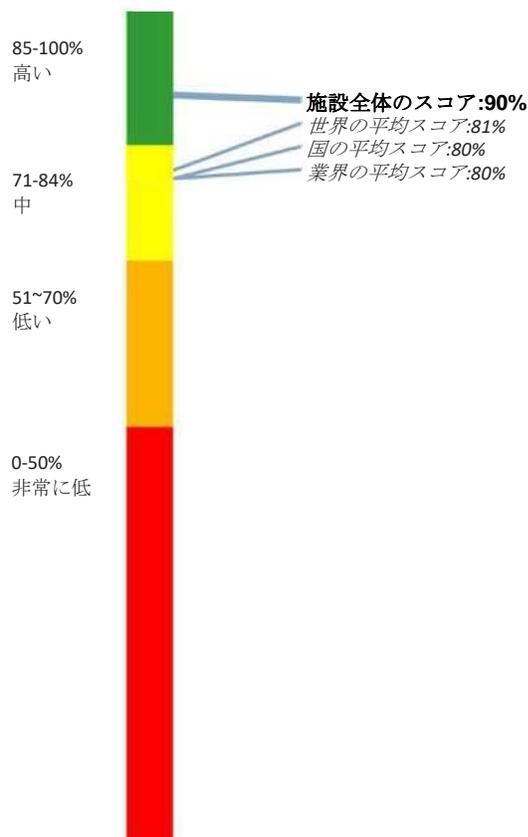
### 一般情報

施設全体のスコア: **90%**

登録番号:	F_IAR_172247	国:	中国
監査日:	2022年7月21日	評価段階:	初期
最終監査:	NA	スケジュールタイプ:	発表
マンデー:	1	監査法人:	インターテック

### 職場パフォーマンス指標と概要

参加施設:17355 施設



評価領域	スコア結果	評価別不適合件数				
		0 許容範囲	メジャー	中程度	マイナー	ノースコア
全体	90%	-	-	3	5	-
労働	100%	-	-	-	-	-
賃金と労働時間	73%	-	-	2	-	-
安全衛生	92%	-	-	1	1	-
管理システム	86%	-	-	-	4	-
環境	100%	-	-	-	-	-

パフォーマンスインデックスは、共通のスコアリングアルゴリズムを使用して、データベース内の他の監査結果の母集団に対して施設のスコアを測定およびベンチマークするために使用されます。



職場  
条件  
アセスメント

## 職場環境アセスメントレポート アセスメント Nr.A 5014357

### A. ファシリティプロフィール

#### A1. 施設情報

施設名:	[REDACTED]	施設の法的ステータス:	プライ ベート
施設の正式名称:	[REDACTED]	施設が開始された年	2019
監査場所:	[REDACTED]	業務:	[REDACTED]
	[REDACTED]	特別な場所にある	[REDACTED]
	[REDACTED]	経済ゾーン:	[REDACTED]
	[REDACTED]	責任者	[REDACTED]
都市:	[REDACTED]	全体的な社会コンプライアンス 社会の有効な証明書該当なしコンプライアンス認 定	
国:	[REDACTED]	プログラム:	[REDACTED]
担当者名:	[REDACTED]	バンダー名:	情報が提供されていません
担当者の役職:	マネージャ		
業種:	ハードライン		
サービスプロバイダー:	その他		

セキュリティシステム: 施設は1つのフェンスで囲まれたエリアにあり、すべての建物は鉄筋コンクリート構造で、物理的な不正アクセスを防ぐことができました。また、施設のゲートには警備員が配置され、訪問者の名前、IDカード情報、日付、時間などを記録するためのコンピュータシステムを備えていました。また、施設内にはCCTV監視システムも設置されていました。

建物概要: 施設は、事務所、製造作業場、倉庫として二棟の平屋建てであった。いいえ従業員のための寮、キッチン、または食堂が利用可能であった。建物は金属とコンクリートで建設された。総建築面積は2200平方メートル、踊り場面積は2200平方メートルであった。

特殊建築物タイプ: 特殊建築物タイプなし

#### A2. 生産情報

製造品目/家庭用ワイヤーラック、タオルラック。タイムレコードシステム	使用:	その他:フィンガープリント
提供サービス:		
生産工程/サービス要素: 矯正、切断、パンチング、化学薬品または危険物あり一般化学薬品 突合せ溶接、プラスチック被覆、	現場での材料:	潤滑油は、このによって使用されまし
生産能力 a	4万個	現在
週;		の生産/サービス
総台数	64台	クライアント:
機種:		
主な機種:	突合せ溶接機、パンチング 機械等	施設 家庭用ワイヤーラック。
シフト及び稼働時間	1シフト全従業員※施設内の標準労働時間は1日8時間、週40時間。全従業員は08:00から17:30までの一交代勤務で、昼食は1.5時間。	

職場条件評価レポート  
評価 Nr.A 5014357



12:00 から 13:30 までの休憩。

### A3。従業員情報

従業員	従業員は 30 名	中国語	中国語
国籍/県:	監査対象施設での作業	施設	
	現在。従業員 11 人	経営と	はい
	(36.7%) は現地労働者	従業員は同じ言葉を話す	
	広東省から 19 人の従業員	言語	
	(63.3%) は国内移住者		
	雲南省、広西チワン族自治区からの労働者		
	と貴州省からの労働者でした。外国人はいません		
	移民労働者。		

組合/労働者委員会:該当なし雇用による雇ういいえエージェント:

募集と採用 プロセス:	施設は内部紹介、インターネット、広告を通じて従業員を採用しました。 通知します。施設はすべての従業員を直接雇用し、代理店従業員は使用されませんでした。 施設。19 人の出稼ぎ従業員は中国の雲南省、広西チワン族自治区、貴州省出身。 施設には外国人出稼ぎ従業員はいなかった。そのため、が提供する交通機関はありませんでした。 施設であり、従業員の募集費用は必要ありませんでした。
----------------	--

範囲	女性	男性	ホームワーカー	少年
50 以下	17	13	0	0

	常設	臨時	代理店	合計
ローカル				
移民				
外国				
合計				

作業環境アセスメントレポート  
アセスメント Nr A 5014357



作業環境  
条件  
アセスメント

## A4。サブコントラクター情報

サブコントラクター情報なし



## A6。監査プロセス

### 監査者情報

監査者 APSCA ID:

プライマリ: **Mario**  
Zhong ID#: **21701186**

監査者 APSCA ID

セカンダ  
リ: **NA** ID#: **NA**



職場  
条件  
アセスメント

職場環境アセスメントレポート  
アセスメント Nr.A 5014357

レビューのために提供された監査給与期従業員インタビューサンプリング

レコード	自	至	個別	3
12	2021年6月1日	2022年5月31日	グループ	なし
12	2021年6月1日	2022年7月20日	インタビュー合計	3
特記事項:	該当なし			

給与および出勤記録のサンプリング

期間	自	至	ピークシーズン	確認済みレコード
現在の期間	2022年5月1日	2022年5月31日	いいえ	3
期間 2	2021年12月1日	2021年12月31日	いいえ	3
第3期	2021年7月1日	2021年7月31日	いいえ	3
合計				9

確認したその他の  
記録

人事記録	<u>生産記録</u>
非生産記録	<u>雇用契約</u>
法的許可	<u>社会保険書類</u>
従業員休暇登録	<u>健康診断記録</u>
機械保守記録	<u>防犯日誌</u>

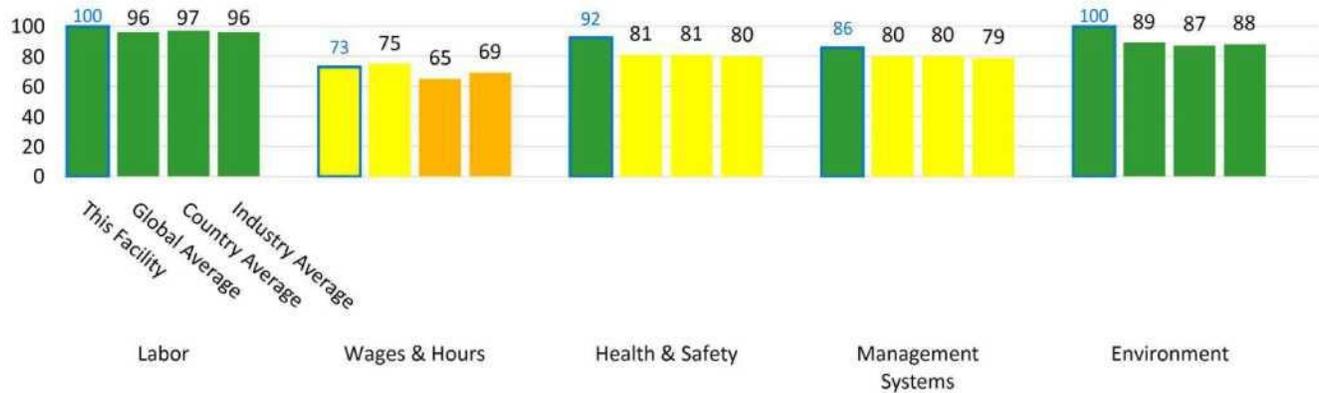


職場  
条件  
評価

## B. 主なパフォーマンス指標

### BI. 比較ベンチマーク

現在のパフォーマンス: グローバル平均、中国平均、ハードライン平均



比較ベンチマークでは、同じスコアリングアルゴリズムを使用して、データベース内の他のすべての施設とグローバルに比較して、この施設が各カテゴリでどのようにパフォーマンスを発揮しているかが、国別および/または業界別に一目でわかります。

### B2. パフォーマンス・トレンド分析

セクション名 (21-Jul-2022)	現在 (NA)	最後 (NA)	最初 (現在-最終)	変更 (現在-最初)	変更
労務	100 NA	NA	NA	NA	NA
賃金と労働時間	73 NA	NA	NA	NA	NA
安全衛生	92 NA	NA	NA	NA	NA
マネジメントシステム	86 NA	NA	NA	NA	NA
環境	100 NA	NA	NA	NA	NA
総合得点	90	NA	NA	NA	NA

▲ Advancers ■=Constant ▼ Decliner

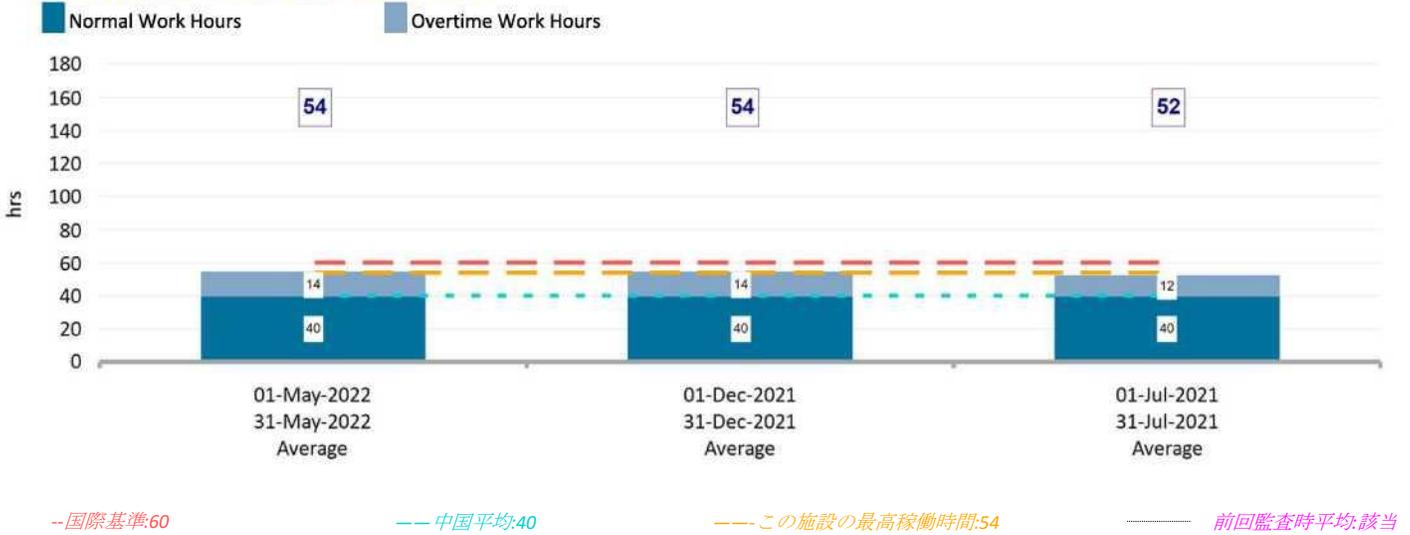
このファシリティのパフォーマンスの経時的な改善 (または低下) の割合を示します。現在の監査結果は、同じファシリティで完了した最後の監査と比較され、その後、そのファシリティで行われた最初の監査と比較されます。



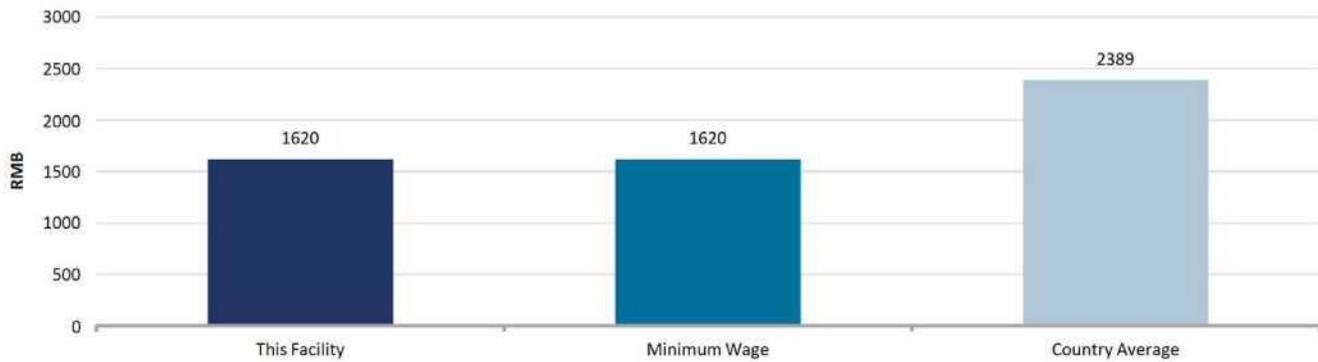
職場  
Conditions (条  
件)

### B3. 労働時間・賃金

#### Average total hours worked Weekly



#### 現地通貨 (RMB) で支払われた平均賃金



州および国の平均は、過去2年間に支払われた平均賃金に基づいている。

**特別な賃金事情:** 現地の最低賃金は、2018年7月1日から2021年11月30日までは月1410人民元、すなわち月8.1人民元 (1410/21.75/8) に設定され、2021年12月1日以降は月1620人民元、すなわち月9.31人民元 (1620/21.75/8) に調整された。

# Workplace Conditions Assessment Report

## Assessment Nr.A 5014357



ワークスペース  
Conditions  
アセスメント

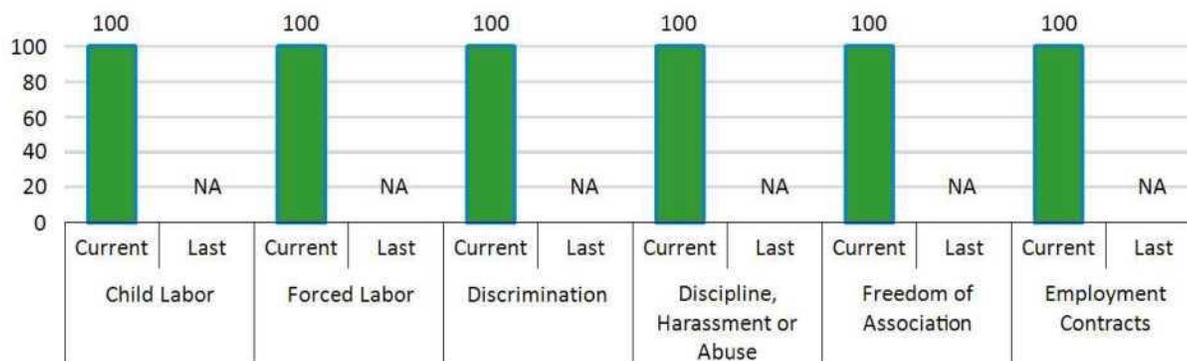
### C. パフォーマンスの詳細

現在 (2022 年 7 月 21 日) 最終 (NA)

#### CI. 労働

労働

100%



労働概要:1. 児童労働、強制労働、差別、懲戒、ハラスメント、結社の自由等に関する方針が定められており、児童労働・少年労働・強制労働・ハラスメント・差別はなかった。外国人従業員や派遣社員は施設に雇用されていなかった。施設はすべての従業員を直接雇用していた。2.従業員は自由に苦情を申し立てることができた。施設には、結社の自由と団体交渉権に関する明文化された方針があります。この方針では、労働者は自由に労働組合または労働者団体を結成または加入し、団体交渉権を享受することができ、労働組合または労働者団体のメンバーである場合には誰も特別な扱いを受けないことが明記されています。3.労働セクションでは、ゼロトレランスまたは重大なコンプライアンス違反の所見は見つかりませんでした。

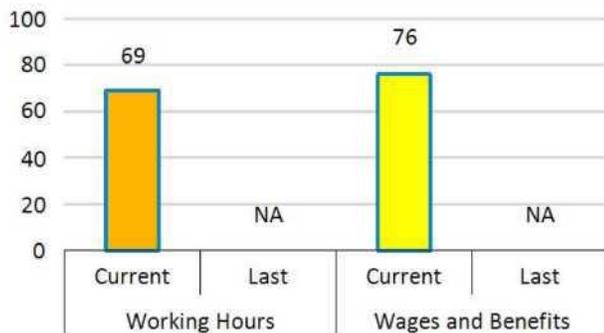
職場環境評価報告書  
Assessment Nr.A 5014357



## C2. 賃金と労働時間

### 賃金と労働時間

73%



賃金と労働時間概要:本監査において、監査人は、2021年6月1日から2022年7月20日までの毎日の生産記録、材料検査記録、生産検査記録材料納入記録等の生産記録を、出勤記録、休暇申請書及び給与記録と照合した結果、不一致は認められなかった。現地の最低賃金は、7月1日から2021年11月30日までは、月額8.1元(1410/21.75/8)に相当する月額1410元に設定され、2021年12月1日以降は、月額1620元(1620/21.75/8)に調整され、月額9.31元に相当した。従業員は時間給ベースで支払われた。従業員に支払われた最低賃金は、現地の最低賃金基準に等しい時給9.31元であった。平日の残業に対しては通常賃金の150%、休日に対しては200%が支払われた。法定休日の残業はなかった。2022年6月現在の社会保険関係書類によると、30名中4名が養老保険、失業保険、業務災害保険、基本医療保険、出産保険に加入していた。年次休暇、産前産後休暇、病気休暇を取得していた。賃金は毎月末日までに現金で支払われた。施設における全従業員の標準労働時間は1日8時間、週40時間であった。全従業員は08:00から17:30までの一交代制で勤務し、12:00から13:30まで1.5時間の昼休みがあった。作業所への出入りの時間管理には指紋出勤システムを使用した。提供された出勤記録に基づいて、監査人は無作為に抽出した3人の従業員の2022年5月の月間残業時間が46時間であることを発見した。無作為に抽出した3人の従業員の2021年12月の月間残業時間は52時間であった。無作為に抽出した3人の従業員の2021年7月の月間残業時間は50時間であった。そして、従業員は週に1日の休息を取ることができた。

### サブセクション:労働時間

ステータス	所見	コンプライアンスのグローバル頻度%
中	<p>00626:合計残業時間が、適用される法律または協定で許容される制限を超えています。</p> <p>この施設での過去の発生:該当なし</p> <p><b>監査人のコメント</b>法定要件を超える残業時間。出勤記録のレビューにより、監査人は、無作為に選択された3人の従業員のうち3人の2022年5月(当月)の月間残業時間が46時間であることを発見しました。3人中3人</p>	44%

職場条件評価レポート  
評価 Nr.A 5014357



ステータス	調査結果	コンプライアンスのグローバル頻度%
	<p>無作為抽出した従業員の 2021 年 12 月の月間残業時間は 52 時間 (ランダム月);無作為抽出した従業員 3 人中 3 人の 2021 年 7 月の月間残業時間は 50 時間 (ランダム月)。</p> <p><b>法規制</b> 中華人民共和国労働法第 41 条使用単位は、労働組合および労働者と協議の上、生産または事業の必要により労働時間を延長することができるが、1 日の延長労働時間は原則として一時間を超えてはならない。特別な理由により延長が必要な場合は、労働者の健康が保証されていることを条件に、1 日の延長労働時間は三時間を超えてはならない。ただし、月の延長時間の合計は 36 時間を超えてはならない。</p>	

サブセクション:賃金および福利厚生

ステータス	調査結果	コンプライアンスのグローバル頻度 (%)
中程度	<p><b>00717:</b>この施設では、法的要件に従って従業員に社会保障、年金、医療、その他の保険を提供していません。</p> <p>この施設での過去の発生:該当なし</p> <p><b>監査人のコメント</b>不十分な社会保険が参加していました。2022 年 6 月の社会保障領収書のレビューを通じて、監査人は、30 人の従業員のうち 4 人が雇用傷害保険、基本養老保険、失業保険、出産保険、基本医療保険に加入していたことを発見しました。<b>法規制</b> 中華人民共和国社会保険法第 10 条被用者は基礎養老保険に加入し、基礎養老保険料は使用者と被用者が共同で支払うものとする。第 23 条被用者は被用者基礎医療保険に加入し、基礎医療保険料は国の関係規定に従い使用者と被用者が共同で支払うものとする。第 33 条被用者は業務災害保険に加入し、業務災害保険料は被用者ではなく使用者が支払うものとする。第 44 条被用者は失業保険に加入し、失業保険料は国の関係規定に従い使用者と被用者が共同で支払うものとする。第 53 条被用者は出産保険に加入し、出産保険料は国の関係規定に従い使用者と被用者が共同で支払うものとする。</p>	59%

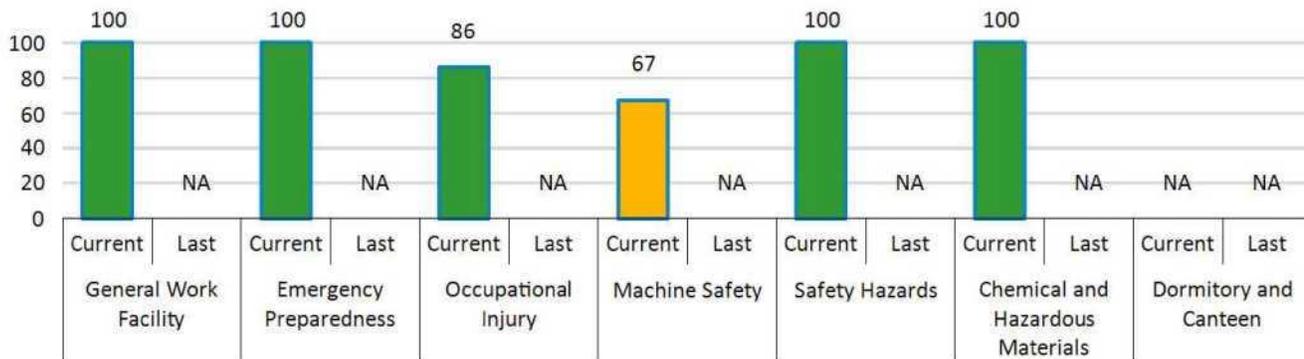
職場環境アセスメント報告書  
アセスメント番号 A5014357



C3. 安全衛生

安全衛生

92%



安全衛生の概要:1.安全衛生方針および安全衛生マニュアルが制定され、実施された。飲料水は各製造作業場で自由に利用できた。換気、温度、照明は各エリアで適切であった。2.火災安全:消火器、消火栓、火災警報器など、施設全体に十分な火災安全設備が設置されていた。すべてが十分に装備されており、毎月チェックされていた。また、避難計画、消火設備の位置、「あなたはここにいます」情報を記載した避難マップが各生産エリアに掲示されていた。従業員が非常口に誘導できるように、非常ルートがフロアに明確に表示されていた。すべての出口ドアに安全出口サインと非常灯が設置されていた。施設内の各階に少なくとも2つの非常口があった。施設は毎年2回、火災訓練と消火訓練を行っており、直近の訓練は2022年4月8日に行われた。3.電気安全:電気パネルに警告サインが掲示されていた。4.化学品安全:化学品の安全設備は法的要件を満たしていた。施設は労働者に適切な個人防護具を提供した。5.医療サービス:各階に十分な供給品を備えた適切な救急箱があった。施設には合計2人の救急隊員がいた。負傷記録を確認したところ、過去12ヶ月間に負傷者は発生していない。6.機械安全:生産機械は定期的に保守点検されていた。7.施設には、火災安全を含む全従業員にEHS訓練を提供するプログラムがあった。割り当てられた人は、施設の安全衛生の定期的なチェックを担当し、定期的な会議事録がレビューのために提供された。

サブセクション:労働災害

ステータス	所見	%グローバルコンプライアンス頻度
マイナー	00357:この施設では、肉体的に過酷な作業に従事する従業員を特定、評価、および管理するためのメカニズム/プログラムが実装されていません。肉体的に過酷な作業に従事する従業員を特定、評価、および管理するためのメカニズム/プログラムは、肉体的に過酷な作業に従事する従業員を特定、評価、および管理することで、労働災害を防止することができます。 この施設での過去の発生:該当なし	78%

Workplace Conditions Assessment Report  
Assessment Nr. A5014357



サブセクション:機械の安全性

ステータス	所見	%グローバルコンプライアンス頻度
中	<p><b>00397:機械の安全上の危険を制御するために必要な個人用保護具 (PPE) が正しく使用されていることを確認するために従業員を監視していない。</b></p> <p>この施設での過去の発生:なし</p> <p><b>監査人のコメント</b>従業員は個人用保護具を適切に着用していなかった。施設見学の際、監査人はパンチング作業場で 2 人の従業員が働いていることを発見した。しかし、従業員の 2 人に 1 人は施設から支給された耳栓を正しく装着していなかった。</p> <p><b>法規制</b></p> <p>中華人民共和国労働安全法第 45 条生産事業者は、従業員に国家規格または工業規格に適合した作業用保護具を支給し、従業員に指示を与え、使用規則に従って着用または使用するようにならなければならない。</p>	91%

作業環境評価レポート  
評価 Nr. A 5014357



## C4. マネジメントシステム

### マネジメントシステム

86%



マネジメントシステム概要:1. 社会的コンプライアンスの手順書を1つ作成していた。施設内で児童労働を行わず、強制労働、嫌がらせ・虐待、差別はなかった。組合への加入を控えることはなかった。2. 経営陣は社会的コンプライアンスの問題を十分に理解しており、経営陣へのインタビューによると、施設は過去数年間に何度も第三監査法人またはその顧客自身による監査を受けていた。すべての従業員は法的要件に従って合法的に支払われ、従業員は自発的に残業に参加した。3. 施設は健康と安全な労働条件の重要性にさらに注意を払った。4. 施設は COVID-19 防止に関する現在のすべての州および州の規則を遵守した。社会的距離を確保し、マスクを着用し、施設への入場時に従業員/訪問者の体温を測定する。従業員/訪問者の現在の体調の確認を行う。

### サブセクション:管理システム

ステータス	所見	コンプライアンスのグローバル頻度 (%)
・マイナー	<p><b>00797:</b>施設の社会的コンプライアンス方針が文書化されていない。</p> <p>この施設での過去の発生:なし</p> <p><b>監査人のコメント</b>施設の社会的コンプライアンス方針が公開されていなかった。監査人は、施設見学と管理者インタビューを通じて、社会的コンプライアンス方針が施設外に公開されていないことを発見した。</p>	90%
・マイナー	<p><b>00817:</b>この施設には、社会的コンプライアンス要件の遵守をサポートする包括的な労働時間および賃金管理プロセスと手順がマニュアル化されていますが、すべてが適切に実施されているわけではありません。</p> <p>この施設での過去の発生:該当なし</p> <p><b>監査人のコメント</b>この監査で労働時間、賃金および福利厚生に関する調査結果が見つかりました。詳細については関連セクションを参照してください。</p>	37%

Workplace Conditions Assessment Report (職場環境評価レポート)  
Assessment Nr.A5014357 (評価番号 A5014357)



ステータス	調査結果	コンプライアンスのグローバル頻度%
<p>•マイナー</p>	<p><b>00829:</b>施設には、社会的コンプライアンス要件の遵守をサポートする包括的な従業員安全プロセスと手順がマニュアルに記載されているが、すべてが適切に実施されているわけではない。</p> <p>この施設での過去の発生:なし</p> <p><b>監査人のコメント</b>この監査で従業員安全手順に関する所見が見つかりました。詳細については関連セクションを参照してください。</p>	<p>41%</p>
<p>•マイナー</p>	<p><b>00888:</b>この施設は、社会的コンプライアンスの方針と手順を実行する方法について、管理者に対して適切なトレーニングを提供していない。</p> <p>この施設の過去の発生:なし</p> <p><b>審査員のコメント</b>施設の責任者および/または作業安全管理者の安全生産知識および管理技能の訓練記録/証明書がない。書類審査の際、審査員は施設が審査のために責任者および作業安全管理者の安全生産知識および管理技能の訓練記録/証明書を提供できないことを発見した。</p> <p><b>法規制</b></p> <p>中国労働安全法第 27 条、生産および事業体における作業安全管理の責任者および管理者は、これらの事業体の生産および事業活動に見合った作業安全に関する知識と管理能力を有していなければならない。生産および危険物の生産、取引、保管または積卸し、鉱山、金属製錬、建築および道路輸送における作業安全管理の責任者および管理者は、作業安全監督管理の管轄部署が実施する作業安全に関する知識と管理能力に関する試験に合格した後にのみ任命される。このような試験を受けるための費用は請求されない。危険物の生産、保管または積卸し、鉱山、金属製錬を行う事業体は、作業安全の管理に従事するために認定された安全技術者を有していなければならない。</p>	<p>75%</p>

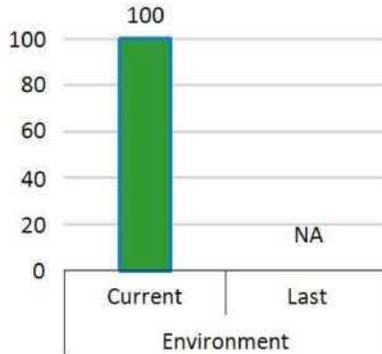
職場環境評価報告書  
評価 Nr.A 5014357



## C5。環境

環境

100%



環境概要:1. 環境管理手順書を 1つ作成していた。また、環境影響評価 (EIA) の承認・登録を取得していた。当該施設は、

法に基づいて汚染物質を監視し、監視結果は法的要件を満たしていた。2.経営トップが環境保全の問題を十分に理解し、従業員に対しても  
B/vas に記録を残し、環境問題の監視・実行に努めました。この監査では、環境問題に関する発見はありませんでした。

%Global Frequency of Compliance:各問題について、グローバルに WCA コミュニティに参加しているすべてのサプライヤの実装パフォーマンスのパーセンテージを表します。

識別番号: 各チェックリストの質問に関連付けられている検索結果 ID を表します。

### 改善計画のスケジュールに関する勧告

Minor (軽度) :0~6 か月以内に必要な改善を行う。

Major (重度) :0~1 か月以内に必要な改善を行う。

Moderate (中程度) :0~3 か月以内に必要な改善を行う。  
う。

0 Tolerance (許容範囲) :直ちに必要な改善を行う。

# Workplace Conditions Assessment Report

## Assessment Nr.A 5014357



### D. 強みと課題

施設の強み:施設のパフォーマンスが人口の上位パーセンタイルにランクされている、およびまたはベストプラクティスプロセスを実施している	評価	グローバル頻度、コンプライアンス
施設には、社会的コンプライアンス要件の遵守をサポートするマニュアルに記載された包括的な緊急時準備プロセスと手順があり、適切に実施されています。	準拠	55%
施設には、社会的コンプライアンス要件の遵守をサポートするマニュアルに記載された包括的な化学物質管理プロセスと手順があり、適切に実施されています。	準拠	69%
施設は、従業員の定期的な労働衛生検査を実施し、必要に応じて費用を負担しています。	準拠	76%
施設 (建設プロジェクトを含む) は、法的要件に従って建築許可および/または火災安全許可を有している。	準拠	76%
週所定労働時間と所定外労働時間の合計が 60 時間以上 60 時間未満であること。	準拠	77%
就業規則(強制労働、結社の自由、雇用契約、規律、嫌がらせ、虐待)が整備されていること。	準拠	77%
施設は、一般施設、寄宿舎(ある場合)及び/又は食堂(ある場合)の管理(例えば、清潔さ、換気、騒音、照明、トイレ)の分野における包括的なプロセス及び手順を、社会的コンプライアンス要件の遵守を支援する文書化されたマニュアルで有していること。	準拠	78%
漏洩防止対策を講じている。	準拠	80%
連続 6 日間勤務した後、1 日以上以上の休日を取得している。	準拠	81%
マネジメントシステムの定期的な評価 (内部監査を含む) を行い、改善の機会を特定している。	準拠	81%

課題:施設のパフォーマンスは、母集団の下位パーセンタイルにランクされます。	評価	グローバル頻度、コンプライアンス
施設では、機械の安全上の危険を制御するために必要な個人用保護具 (PPE) が正しく使用されていることを確認するために、従業員を監視していません。	中	91%
施設の書面による社会的コンプライアンスポリシーが公開されていません。	マイナー	90%
施設は、労働災害を防止するために、手作業、力仕事、高度に反復的な作業、その他の身体的にきつい仕事など、身体的にきつい仕事への従業員の曝露を特定、評価、管理するためのメカニズム/プログラムを実施していない。	軽度	78%
施設は、社会的コンプライアンスの方針と手順を実施する方法について、管理者に適切なトレーニングを提供していない。	軽度	75%
施設は、法的要件に従って従業員に社会保障、年金、医療、その他の保険を提供していない。	中程度	59%
総残業時間が適用される法律または協定で許容される制限を超えている。	中	44%
施設には、社会的コンプライアンス要件への準拠をサポートする包括的な従業員安全プロセスと手順がマニュアルに記載されていますが、すべてが適切に実装されているわけではありません。	マイナー	41%
施設には、社会的コンプライアンス要件への準拠をサポートする包括的な労働時間と賃金管理プロセスと手順がマニュアルに記載されていますが、すべてが適切に実装されているわけではありません。	マイナー	37%

職場環境アセスメントレポート  
アセスメント Nr.A 5014357



職場  
条件  
アセスメント

が実装されています。

**ベストプラクティス:**

施設には、残業を決定、管理、および管理するための手順書があります。	施設は、汚染、廃棄物の削減または排除、および資源の節約において進歩を遂げている。
施設は、省エネルギー対策を実施したり、省エネルギーを目的とした新技術を採用したりしている。	施設は、炭素排出削減またはカーボンオフセット計画を実施している。
施設は、監査プログラムを実施し、すべてのサプライヤー、下請け業者、および労働提供者を監査している。	施設は、労働または安全衛生の問題に関するメトリックまたは主要業績評価指標を維持している。

職場環境評価レポート評価 Nr.A  
5014357職場  
条件  
評価

## 免責事項

本レポートは、本レポートに記載されている Intertek のクライアント (「クライアント」) 専用であり、Intertek とクライアント間のサービスに関する契約 (「クライアント契約」) に基づいて提供されます。その他の者は、本レポートの条件に依拠することはできません。本レポートは、指定された日付に指定された施設で実施された監査中に発見/収集された所見およびその他の適用可能な情報の概要を提供します。したがって、本レポートは、関連する製品またはサービスのサプライチェーンで使用される可能性のある他の場所を対象とせず、Intertek は責任を負いません。さらに、Intertek によって使用される監査プロセスは、単なるサンプリング作業であるため、Intertek は、他の日に特定された施設の操作に関連して明らかになる可能性のある準拠していない問題に対して責任を負いません。Intertek の責任と責任は、クライアント契約の条件に従って制限されます。Intertek は、クライアント契約およびこれらの免責事項に従っている場合を除き、この情報の使用によって発生した損失、費用または損害について、いかなる当事者に対しても責任を負いません。ここに記載されている免責事項と、クライアント契約に組み込まれている Intertek の適用される条件との間に矛盾がある場合は、これらの免責事項が優先されます。この監査には、APSCA コンピテンシーフレームワークで定義されている社会コンプライアンス監査の範囲を超える要素が含まれます。監査人の APSCA 番号とこのレポートとの関連付けは、APSCA コンピテンシーフレームワークで概説されている要素に限定されます。APSCA は、他の監査要素のコンプライアンスを専門的に評価するための監査人のコンピテンシーに関する表明を行いません。

# 強制労働

## デューデリジェンス



以下を含むデュー・ディリジェンス・システムまたはプロセスを示す文書:

- 強制労働のリスクを評価し対処するためのサプライヤーやその他の利害関係者との関わり;
- サプライチェーンのマッピングと、原材料から輸入品の生産までのサプライチェーンに沿った強制労働のリスクの評価;
- 強制労働の使用を禁止し、中国政府の労働スキームの使用リスクに対処するサプライヤー行動規範の文書化;
- サプライヤーを選択し、取引する従業員とエージェントに対する強制労働リスクに関するトレーニング;
- サプライヤーの行動規範遵守のモニタリング;
- 特定された強制労働条件の是正、または是正が不可能または適時に完了しない場合のサプライヤーとの関係の終了;
- デューデリジェンスシステムの実施と有効性の独立した検証;および

原材料から輸入品までのサプライチェーンを追跡する文書。

### サプライチェーン全体に関する証拠

- 輸入された商品とその構成部品を含むサプライチェーンの詳細な説明。採掘、生産、製造のすべての段階を含む。
- 荷主や輸出業者を含むサプライチェーン内の事業者の役割:例えば、CBPは供給者が製造業者でもあるかどうかを判断する必要がある。
- サプライチェーン内の事業者については、19 C.F.R.§152.102 (g) に従って関係を特定する。
- 生産プロセスの各ステップに関連するサプライヤーの名前と連絡先情報を含むリスト(住所、メールアドレス、電話番号)。

原材料から輸入品までのサプライチェーンを追跡する文書。

### 商品またはその構成要素に関する証拠

- 発注書
- すべての仕入先および仕入先に対する請求書
- 梱包リスト
- 部品表
- 原産地証明書
- 支払記録
- ドック/倉庫受入を含む売り手の在庫記録
- 積荷目録、船荷証券(例:航空路/船舶/トラック輸送)を含む出荷記録
- ドック/倉庫受入を含むバイヤーの在庫記録ブックマーク29すべての仕入先および下請仕入先の請求書および受入ブックマーク30

原材料から輸入品までのサプライチェーンを追跡する文書。

### 鉱夫、生産者、または製造業者に関する証拠

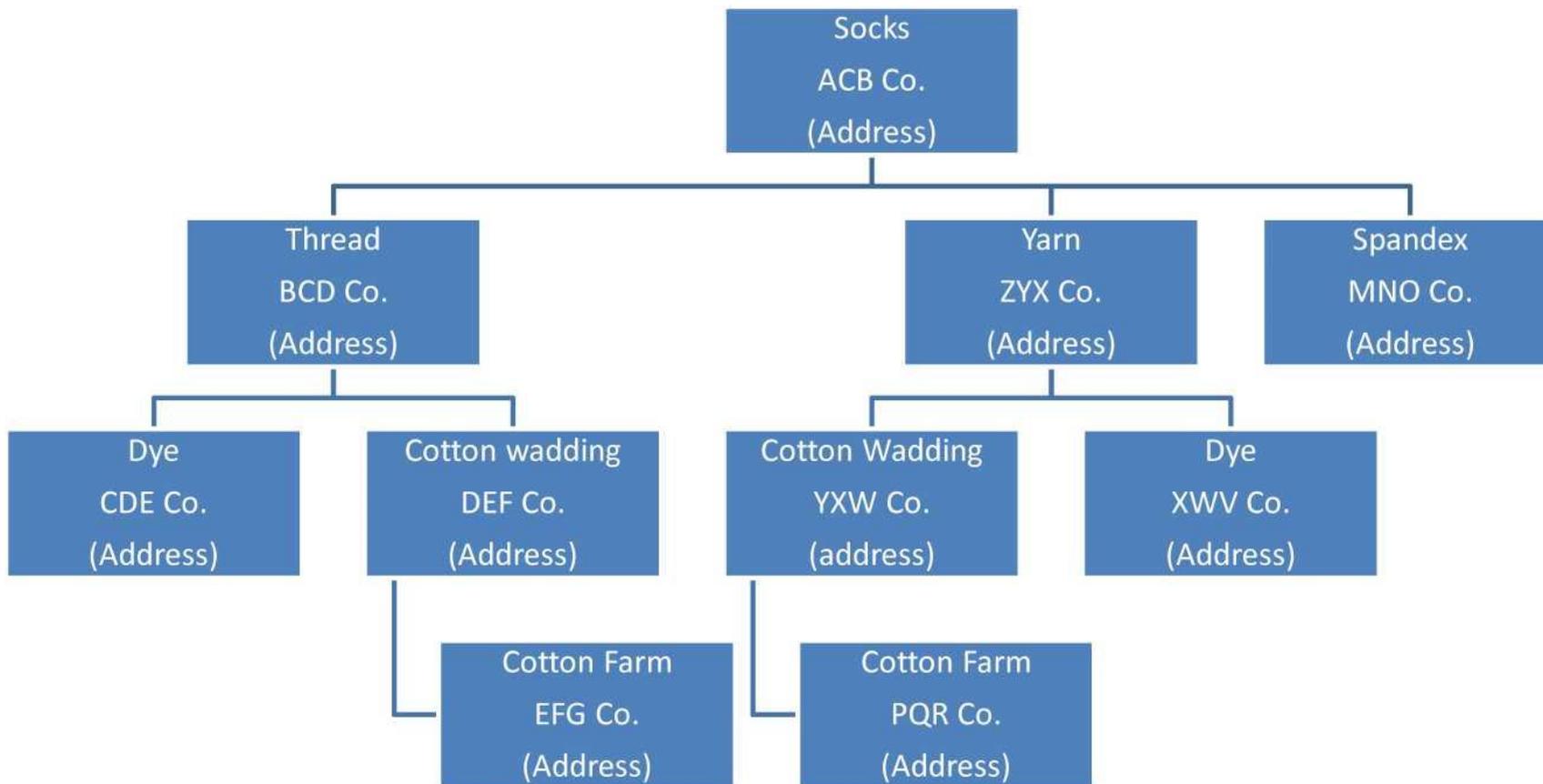
- 原材料のための商品またはその構成要素に関する上記の証拠。綿、ポリシリコン、トマトなどの高リスク商品に関連する具体的な例については、以下を参照してください。
- 採掘、生産、または製造の記録
  - CBP が原材料を採掘、生産、または製造された商品まで追跡できるようにするための文書
  - 製造オーダー
  - 商品の工場生産能力に関する報告書
  - 輸入者、この工場から調達する川下供給者、または第三者による工場訪問に関する報告書
  - 構成材料の投入量が生産された商品の生産量と一致することを示す証拠
- 製品の全部または一部が強制労働によって採掘、生産、または製造されたもの

## チェーン内のすべてのサプライヤからの宣誓供述書

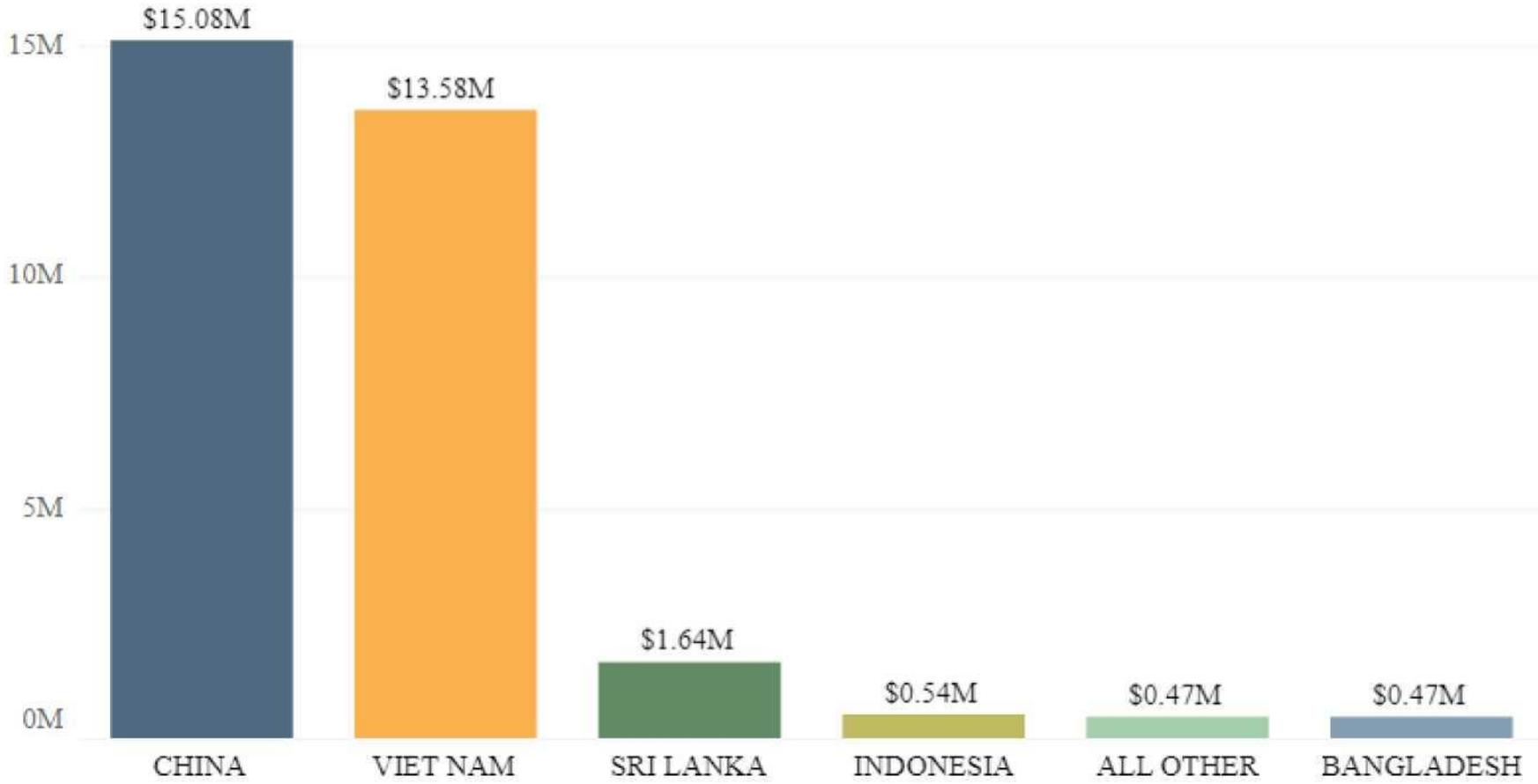
- すべてのサプライヤのリスト
- チェーン内のすべてのサプライヤの宣誓供述書
- すべてのサプライヤのリスト
- 綿花の原産地証明書/収穫証明書
- 最終製造業者の **CSR** 監査報告書
- 輸入商品とその部品を含むサプライチェーンの詳細な説明 (採掘、生産、製造のすべての段階を含む)
- 荷主や輸出業者を含むサプライチェーン内の事業体の役割:例えば、**CBP** はサプライヤーが製造業者でもあるかどうかを判断する必要があります。

中国以外の製造業者と協力し、中国に入った場合はサプライチェーンの追跡を中止することをお勧めします。中国では、ウイグル強制労働問題に関連する情報を企業が漏らすことは法律違反です。

# JAN 4590000000001 ストライプソックス-サプライチェーンマップ

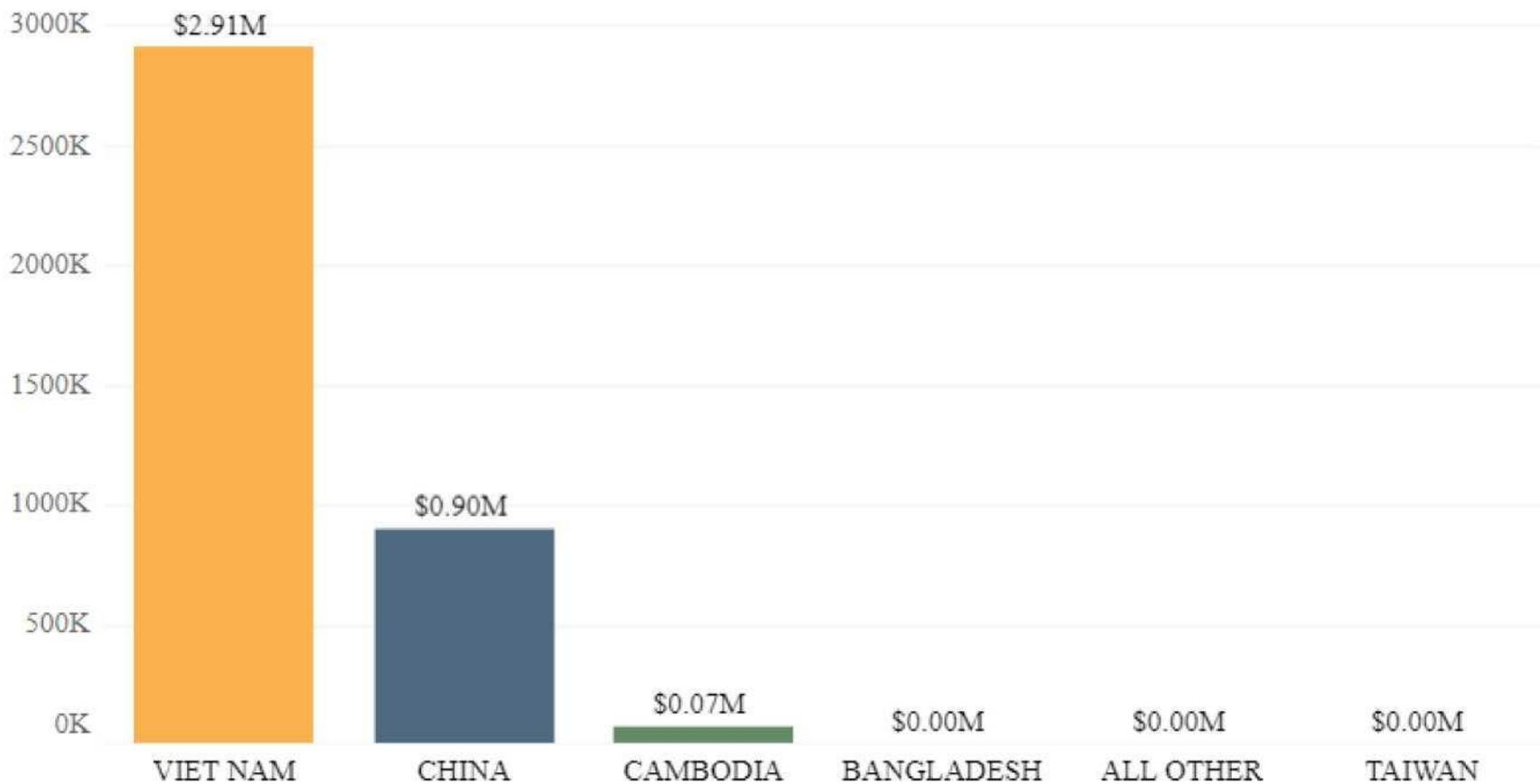


### Shipment Value (USD) by Country of Origin



# Shipment Value (USD) by Country of Origin

Shipment Value (USD) by Country of Origin



# Stopped By CBP Since 2022

## 業種別出荷数と試験結果

エレクトロニクス



Apparel,フットウェアおよびテキスタイル



工業用資材



農産品・加工品



消費財・量販品



医薬品。健康・化学品



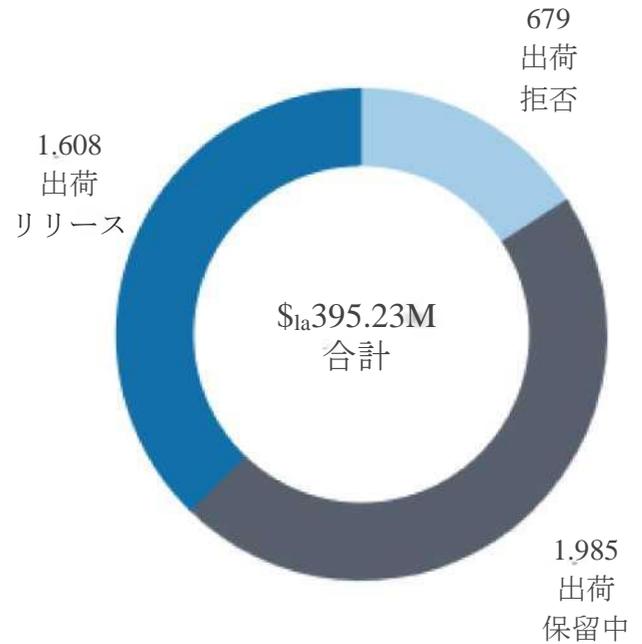
機械



金属



自動車・航空宇宙



### Shipment Count by Industry and Exam Result

Apparel, Footwear and Textiles



Industrial and Manufacturing Materials



Pharmaceuticals, Health and Chemicals



Electronics



Agriculture and Prepared Products



Consumer Products and Mass Merchandising



Machinery



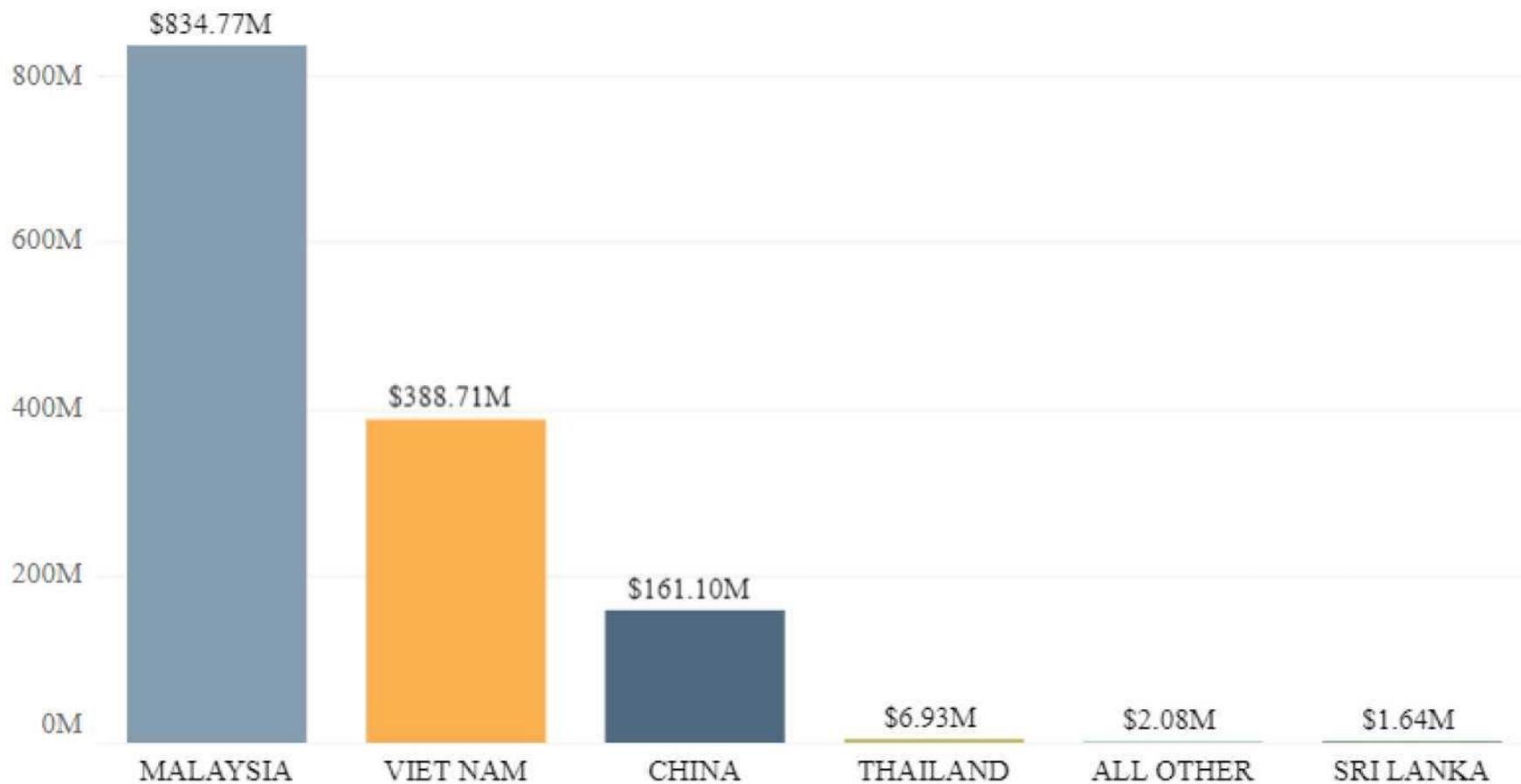
Base Metals



Automotive and Aerospace

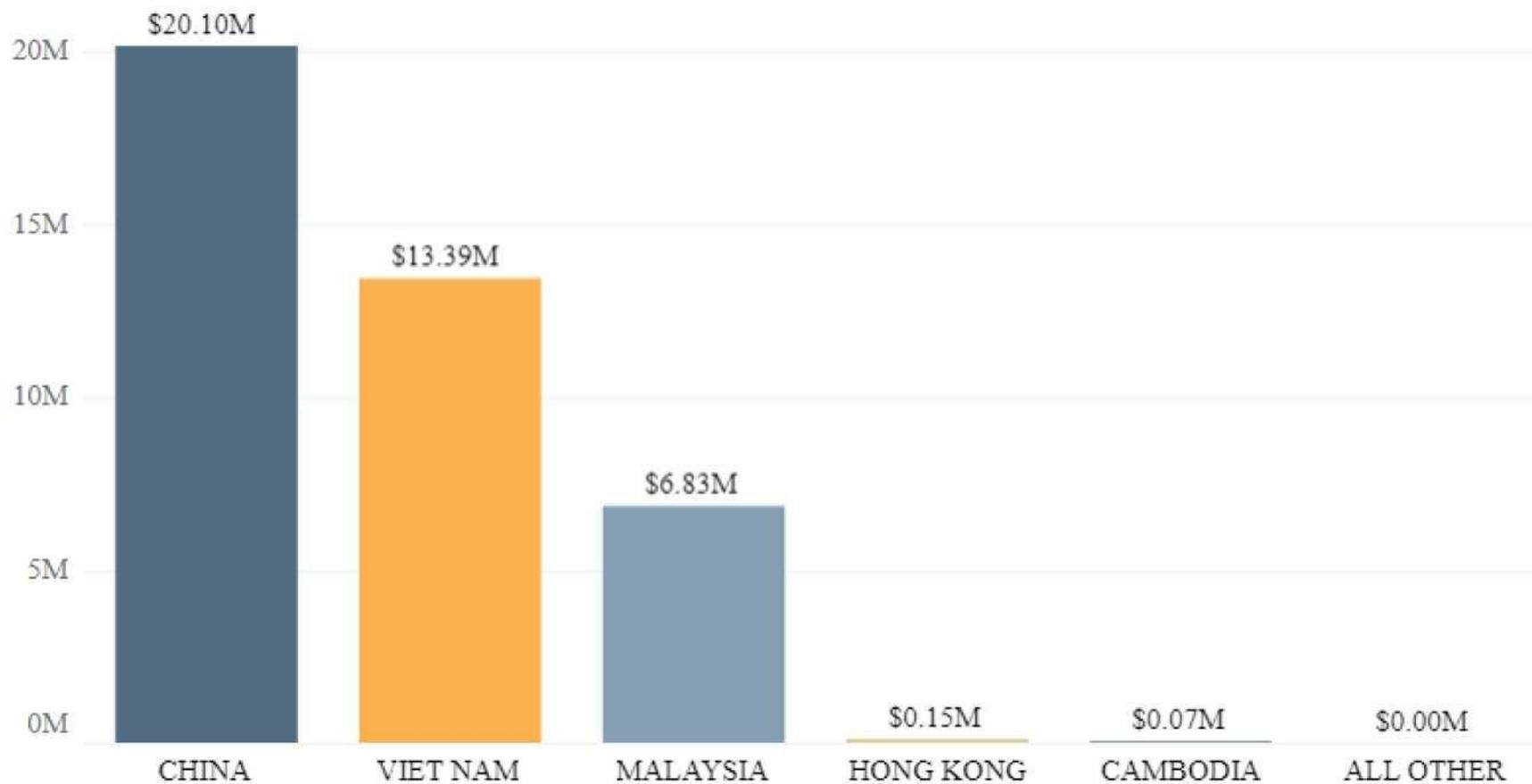


## Shipment Value (USD) by Country of Origin



# 原産国別

## Shipment Value (USD) by Country of Origin



<b>Country of Harvest</b>	<b>Country of Manufacture</b>	<b>Risk Level</b>
China	China	Highest
China	Not China	Very High
Not China	China	Medium
Not China	Not China	Low